

2022年7月15日（金）第85回運輸政策セミナー「タクシー運賃割引の影響  
分析に関するセミナー～Uber Japanによる実証事業データを踏まえて～」  
宿利会長 開会挨拶

皆様、おはようございます。運輸総合研究所会長の宿利正史です。

本日も、ご多用の中、また、足元の悪い中、大変多くの皆様にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、本日の運輸政策セミナーでは、先にUber Japanが行った実証事業のデータを分析することにより、タクシー運賃の割引がタクシーの利用にどのような影響を与えるかについて研究した成果について、皆様にご報告いたします。

タクシーは、ドアトゥードアの輸送、24時間のサービス提供等を行うことができる公共交通機関として重要な役割を果たしていますが、昨今では、乗務員の不足、COVID-19の影響、燃料費の高騰等により厳しい経営環境に直面しています。

このような状況の中で、タクシー業界においては、相乗り、事前確定運賃、一括定額運賃、変動迎車料金等の新たなサービスを一部導入し、利用者の多様なニーズを踏まえた利便性の向上を図って対応しており、併行して、これらのサービスの対象をより広げるための議論が行われようとしています。

この議論に資するべく、Uber Japanでは、2020年11月から12月にかけて広島市において、2021年2月から4月にかけて名古屋市及び京都市において、タクシー運賃の割引を行った場合の影響について実証事業を行いました。当研究所では、Uber Japanから委託を受けて、タクシー運賃の割引の影響について当該実証事業のデータを活用して分析・評価を行うこととし、東京大学大学院工学系研究科の加藤浩徳教授、福田大輔教授そして森川想講師のご協力を得て、分析を行っていただきました。

本日は、まずはじめに、Uber Japan モビリティ事業ゼネラルマネージャーの山中志郎様から、この実証事業の概要についてご説明いただきます。

次に、その研究成果の報告として、タクシー運賃の割引が利用者にも与える影響分析について加藤教授と森川講師から、また、タクシー運賃の割引に対する利用者の反応の詳細分析について福田教授から報告を行っていただきます。

この報告の後、当研究所の山内弘隆所長をコーディネーターとして、研究結果について、加藤教授、福田教授、森川講師、Uber Japanの山中様と参加者の皆様との間で質疑応答を行います。

本セミナーを通じて、タクシー運賃が利用者に与える様々な影響について考察するための手掛かりを得るとともに、これから行われるタクシー運賃のあり方に関する議論に資することができれば何よりと考えています。

本日はご参加いただきまして誠にありがとうございます。

(以上)